

## 仙北市バドミントンスポーツ少年団 学年別全県大会結果

7月25日、能代市総合体育館を会場に、第16回学年別全県大会が開催されました。

東北小学生バドミントン選手権の予選も兼ねたこの大会には、角館、生保内、桧木内、西明寺の各小学校から17人が出場し、6人が上位入賞を果たしました。

5年生以下男子シングルス部では、菅 大我君(桧木内小5年)が3位と活躍し、東北大会(宮城県 10月)の出場を勝ち取りました。全国大会出場へ向け、今後の更なる活躍が期待されます。皆さん応援よろしくお願いします。



## 角館柔人クラブ

### 秋田ゼロックス杯争奪第13回秋田県小学生柔道選手権大会 兼第7回全国小学生学年別柔道大会秋田県予選結果

7月25日、秋田県立武道館大道場を会場に、秋田ゼロックス杯争奪第13回秋田県小学生柔道選手権大会兼第7回全国小学生学年別柔道大会秋田県予選が開催されました。

大会には県内から50団体、543人が参加し、熱戦を繰り広げました。

#### 【大会結果】(敬称略)

5年女子の部 40kg 以下級 第2位 松本 愛未(角館小学校・写真左)  
2年男子の部 敢闘賞 児玉 文汰(角館小学校・写真右)



## 仙北市消防団第4分団

### 大仙市仙北市美郷町支部消防訓練大会優勝

(財)秋田県消防協会大仙市仙北市美郷町支部主催の消防訓練大会が、7月17日、大仙市雄物川運動公園を会場に開催されました。仙北市からは小型ポンプ操法・規律訓練共に市の大会を勝ち抜いた各3チームが出場しました。

その結果、ポンプ操法の部で仙北市消防団第4分団が見事優勝をかざり、第8分団も準優勝と好成績を収めました。また、規律訓練の部でも第8分団が3位入賞を果たすなど、日頃の訓練成果が発揮された大会でした。

優勝した仙北市第4分団は、9月2日、秋田県消防学校(由利本荘市)で開催される秋田県消防操法大会へ出場します。



## 仙北市防犯協会 武藤次雄副会長 東北管区防犯功労団体表彰

昭和48年に防犯連絡員として委嘱されて以来、長年にわたり地域の安全活動に尽くした功績が認められ、仙北市防犯協会 武藤 次雄 副会長が、東北管区警察局長、東北防犯協会連絡協議会長連名による防犯功労者表彰を受けました。

8月2日には仙北警察署で伝達式が行われ、高橋 孝 署長から武藤氏に表彰状が手渡されました。

武藤氏は、平成5年に西木村防犯協会会長に就任。平成18年仙北市防犯協会発足時副会長に就任、同協会の組織基盤の整備と協会事業の推進に尽力したほか、市民の安全確保のため関係機関・団体と連携をとり各種の防犯活動に取り組み、安全・安心の地域づくりに貢献されました。



表彰を受けた武藤氏(右)

## 季節の特産料理で観光アピール

## 「殿さまあゆ」新作料理発表会

7月25日、角館プラザを会場に、桧木内川「殿さまあゆ」新商品発表会が行われました。

地元が誇る美味しい鮎を活用し、「夏の名物料理を」と、角館の「横町さくら通り会」が中心となり、料理店、菓子店併せて23店から34点が出品され、佐竹知事はじめ訪れた方々はさっそく並んだ料理を試食しました。「横町さくら通り会」の佐々木会長は「昨年は西明寺栗を素材に秋の料理、今年は夏の鮎料理を発表できた。以降は春、冬の商品も開発し、訪れるお客様に四季を通じてアピールしていきたい」と話してくれました。



## 湖畔に双龍舞う

## 第40回たざわ湖祭り

7月24日、田沢湖畔白浜を会場に第40回たざわ湖祭りが開催され、多くの観光客で賑わいました。

当日は雨が降ったり止んだりするあいにくの天候でしたが、会場には屋台村や出店が並び、たざわ湖 TAZKO 音楽祭、超神ネイガー握手会などイベントが行われました。

19時から行われた龍神祭りでは、白浜に設置された神社での神事の後、「龍神みこしを担ぐ会」が操る双龍が登場。大きな掛け声と共に、湖面を勇壮に練り歩く龍神みこしに観光客も声援を送っていました。祭りの最後には、様々な花火が湖を彩り、大盛況の祭りとなりました。



## ダムの様々な役割学ぶ

## 玉川ダム交流会

7月26日、玉川ダム水源と受益地にある保戸野小(秋田市)、太田東小(大仙市)、仙北市7小学校が参加し「玉川ダム交流会」が開催されました。

各小学校の4年生が参加し、玉川ダム堤体内部や玉川発電所などを見学。玉川ダムの役割を学びました。見学後には交流の時間が設けられ、子供たちが用意してきた名刺を交換し、交流を深めました。他にも会場には川にすむ生き物の展示や木工細工コーナーなど、様々な体験コーナーが用意され、ダムに関するクイズでは、さっそく今日学んだ知識を生かし問題に挑戦していました。



## 学校関係者モニターツアー

## ふるさとほっと体験 IN 仙北市

仙北市は、平成20年度から小学生を対象とした「子ども農山漁村交流プロジェクト事業」の長期宿泊体験活動受入モデル地域になっています。

今回、県内の小学校の先生14人が受入地域の状況をモニター体験するツアーが開催されました。

7月29日、30日は田沢湖ハーブガーデンハートハーブでハーブカレー作りや田沢湖自然体験センターでカヌーなどを体験。また、農家民宿「輝湖」では農業体験を行いました。

8月2日、3日は乳頭温泉、空吹湿原散策、そばうち体験や農家民宿「のどか」「星雪館」で農業体験を行いました。

仙北市農山村体験推進協議会では、今回のモニター体験により得られた体験情報を、これからの事業の推進に役立てることにしています。

